



国土を整え、全力で備える

国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism  
Chugoku Regional Development Bureau

## お知らせ

記者発表資料 令和4年8月22日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

## 令和4年度 中国地方整備局入札監視委員会 第二部会第1回定例会議の審議概要について

中国地方整備局入札監視委員会第二部会は、令和4年度第1回定例会議を令和4年7月25日（月）に開催し、令和3年7月1日から令和4年3月31日までの間に契約した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から抽出した4件の事案について、入札及び契約の過程並びに契約内容について審議を行いました。

審議概要については、次頁以降にてお知らせします。

### <問い合わせ先>

広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階  
中国地方整備局入札監視委員会第二部会事務局  
082-511-3900（代表）

◎総務部 契約管理官

にいぼやし けんじ  
新林 健二（内線130）

港湾空港部 品質確保室長

なかしま つよし  
中島 剛（内線250）

中国地方整備局入札監視委員会 第二部会 審議概要

開催日及び場所	令和4年7月25日(月) 白島庁舎会議室	
委員	鈴木 素之 (山口大学大学院創成科学研究科教授) 梅津 貴 (中国経済連合会常務理事) 神野 礼斉 (広島大学大学院人間社会科学研究科教授)	
審議対象期間	令和3年7月1日～令和4年3月31日	
抽出案件	計4件	(備考)
工事 一般競争(政府調達に関する協定適用対象工事以外)	2件	別紙1のとおり
建設コンサルタント業務等	1件	別紙1のとおり
役務の提供等及び物品の製造等	1件	別紙1のとおり
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙2のとおり	別紙2のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙1  
【工事】

(一般競争入札方式:政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの)

工事名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
岩国港臨港道路新港室の木線橋梁上部工事	空港等土木工事	2	2	令和3年10月26日	東亜建設工業(株)	632,500	98.59
境港外港昭和南地区岸壁(-13m)改良工事	港湾土木工事	1	1	令和3年7月7日	(株)平井組	201,080	99.67

【建設コンサルタント等業務】

(一般競争入札方式)

業務名	業種区分	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
水島港水島地区土質調査	測量・調査	令和3年11月8日	復建調査設計(株)	36,080	81.47

【役務の提供等及び物品の製造等】

(一般競争入札方式)

業務名	業務分類	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単位:%)
海面清掃船「おんど2000」修理工事	役務の提供等	令和3年8月20日	石田造船(株)	41,360	99.47

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
<p>1. 抽出案件の審議</p> <p>①「岩国港臨港道路新港室の木線橋梁上部工事」</p> <p>Q1. 入札調書の中で、施工体制確認資料未提出のため、無効となっているが、資料未提出の背景はなにか。</p> <p>Q2. 技術評価総括表の技術提案の欄に「-」とあるが、どのように解釈すればよいか。</p> <p>Q3. 参加可能業者は69者とあったが、入札参加は2者のうち1者については、無効となっている。金額的に比較的大きな工事だったにも関わらず、入札参加者が2者にとどまった要因をどのように評価しているのか。</p> <p>Q4. プレビーム桁工法で選択されているが、それ以外の工法での検討は行ったのか。</p> <p>Q5. 技術評価総括表で、施工能力等の評価点で1.5点の差となっているが、その差について具体的に教えてほしい。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 応札額が、調査基準価格を下回った価格で入札（いわゆる低入札価格）を行った者に対し、契約の内容に適合した履行がなされないこととなるおそれがあるか否かを確認するため、施工体制確認のための追加資料を求めたが、価格に見合わないが入札者が判断し、提出を行わなかったものと推測される。</p> <p>A2. 提出された提案内容が、技術提案のテーマに対して、標準案と同等と判断し、加點評価の対象としていないことから「-」としている。</p> <p>A3. 要件を緩和した結果、69者が参加可能業者となったが、プレビーム桁工法という特殊性から、特殊な施設が必要、現場の管理が通常の工事と比べ大変などの観点から、敬遠したと推測される。</p> <p>A4. プレビーム桁工法以外の工法として、具体的には二つ検討を行ったが、経済性に加え、橋の下を小型船舶が航行するため、桁下空間の確保などの構造的な要因からプレビーム桁工法を採用した。</p> <p>A5. 施工能力等の評価の中で、提出された技術提案内容において新技術の活用の有無や、表彰実績の有無の違いにより、評価点に差が生じている。</p>
<p>②「境港外港昭和南地区岸壁(-13m)改良工事」</p> <p>Q1. 技術提案総括表の中で、評価点は40点満点中23.5点だが、一般的な評価の水準として妥当なものか教えてほしい。</p> <p>Q2. 一者応札となった背景をどのように評価しているか。また落札率が高いが、予定価格の設定（資材価格等の上昇など）はどのように行っているのか。</p>	<p>A1. 評価点については、総合評価審査表に基づいたものであり、要件を満たすかどうかの判断のみとなるため特に問題ないと判断している。</p> <p>A2. シミュレーションした際には、参加可能業者は30者あった。 入札説明書等の資料をダウンロードをした者にヒアリングを行ったところ、今回の工事については、荷役作業と調整など施工上の制約等が多く魅力がなかったこと、技術者の配置が困難とのことで参加を見送ったとの理由であった。今後は、工事期間を長く設けるなどの対応を行っていきたい。</p>

<p>Q3. 競争性の確保について説明があったが、基本的には要件表に基づき、シュミレーションを行い、ある程度の参加可能業者数以上であれば、競争性が確保されたものと考えているのか、説明をお願いしたい。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>また、予定価格については、資材価格や労務単価の上昇を踏まえつつ設定し、落札率については、今回の積算は、官の積算、公表されている資料など情報が得やすい状態であったため、結果的に高くなったと推測される。</p> <p>A3. シュミレーションを行う際には、参加可能業者数が20者以上あるかなど確認を行っている。今回の案件については、当初のシミュレーションで参加可能業者が10者に満たなかったため、要件の緩和を行い競争性を確保している。</p>
<p><b>③「水島港水島地区土質調査」</b></p> <p>Q1. 参加可能業者は21者とあるが、結果として1者の参加だった要因、背景をどのように評価しているのか。</p> <p>Q2. 本来複数者で競うのが望ましい形であり、分析等を行い、工期を長くしたり、不調対策には色々工夫されていると思うが、緩和しすぎるのも問題であるものの、企業が手があげやすいような工夫を考えるのも重要だと考える。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 本業務の参加者が1者のみとなった理由について、入札説明書等の資料をダウンロードした数者にヒアリングを行ったところ、スパッド台船の確保及び技術者の配置が困難との理由であった。</p> <p>A2. 今後は、スパッド台船の空き状況を確認しながら発注時期を調整するなど対応を検討していきたい。</p>
<p><b>④「海面清掃船「おんど2000」修理工事」</b></p> <p>Q1. 入札参加可能業者は22者とあるが、結果として1者の参加だった背景、要因はなにか。海面清掃船は特殊な船だと認識しているが、修理の実績などの偏りはないのか。</p> <p>Q2. 特殊な業務と目的を持った船の修理なので、今後も入札参加可能業者の22者を維持していくことも大事なのではないかと。健全に技術を維持していく方策として、実績がなくても経験を積んでもらうように資格要件を緩和することも検討に値するのでは。</p> <p>○この入札・契約は適切であると判断します。</p>	<p>A1. 1者応札については、参加表明のあった者にヒアリングを行った結果、ドックに空きがなかったとの回答であった。過去の応札者状況から海面清掃船の修理実績がある者は、複数者いることを確認している。</p> <p>A2. 資格要件緩和については、令和元年度に1度行っており、一者応札が今後も続くことになれば、再度検討を行うことになる。なお、来年度以降は、年間の船舶修理関係の発注見通しの公表をHPで行っていくこととしており、参加可能業者を増やすという目的に対して有効な措置であると考えている。</p>

議事項目、意見・質問	議事結果、回答
2. 指名停止等の運用状況の報告 ・ 5件	意見・質問なし
3. 再度入札における一位不動状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
4. 入札談合に関する情報等への対応状況 ・ 該当なし	意見・質問なし
5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし
6. 一者応札の発生状況の報告 ・ 13件	意見・質問なし
7. 不調・不落の発生状況の報告 ・ 6件	意見・質問なし
8. 高落札率の発生状況の報告 ・ 11件	意見・質問なし
9. 再苦情処理の報告 ・ 該当なし	意見・質問なし